

Vol.80 ようやく春本番！リバプールでもお花見を計画中です。



3月22日 地域交流スペースにて餅つき大会を行いました。

合同研修会開催

地域事業所（5事業所）連携研修です。

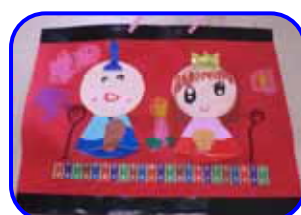
1/30 2/21 3/6 3/7 3/14の5日間の研修でした。

尊厳あるケアを考える上で、排泄ケアが一番恥ずかしい部分であり、排泄の処理を他人に委ねるといことは、大変申し訳ないという気持ちで、人としての尊厳を失った気持ちになるのではないのでしょうか？その気持ちに寄り添いながら入居者の皆さまの尊厳を守るのが私たち介護現場のプロの私たちの仕事です。その観点から、「排泄用具の情報館“むつき庵”」代表の浜田きよ子さんをお招きしました。

また、脳血管障害などの疾患により、否応なく自分のことが自分で出来なくなってしまわれた方、自分のして欲しい事や思いを伝えることの出来なくなった方に対し、その方の思いを汲み取り、床ずれや拘縮が出来ない安楽な生活を過ごすための支援・ケアの方法を学ぶために、「生き生きサポートセンターうえるば高知」代表下元佳子さんをお招きしました。



3 / 3 雛祭り



リバプールでは2月中旬頃より雛人形を1階に飾りました。玄関を入った正面に飾っているので、デイサービスやショートステイの利用者様は施設にお越し頂いた時には、『こんな大きいのは飾るのも、片づけるのも大変でしょ。』『家ではもう飾らなくなったけど、ここで見るのが楽しみだわ。』と喜んでもらえました。入居者様も1階に来られた際には記念撮影をするなど大いに喜んで頂けました。今年は雛人形だけではなく、ほしのまちではレクレーションで入居者様と一緒にぬり絵を作って飾り、お隣の大石幼稚園の園児からは折り紙などで作った絵をプレゼントしてもらいました。皆様に見てもらえるようにエレベーターホールに飾らして頂きました。ありがとうございました。

3 / 4 いきいきふれあい広場 東町



今年度もお招きを受けました！！



3月4日に開催された「東町いきいきふれあい広場」に参加してきました。看護師長より、健康相談、『高齢者の健康管理』の講和。講和の後は体操をし、体をほぐしました。福祉委員さんによる手作りケーキを食べた後は、綾小路きみまろの「爆笑・毒舌・漫談」DVDを見て、皆さん涙を流しながら大笑い！！皆さんで楽しいひと時を過ごしました。

3 / 2 2 餅つき大会



災害時の備品として、自治連合会から提供を受けた、かまどで薪を燃やし、もち米を蒸かしました。薪の火力にはびっくり！！セイロのもち米も早く蒸しあがりました。蒸かしたジャガイモを混ぜ、臼と杵で「ペタン！ペタン！」と入居者様の掛け声、合いの手で、直ぐにつき上がりました。つき上がった餅は、学区社協の皆様の手で、あんころ餅、きな粉餅が出来上がり。杵でついたお餅は大好評で、皆さんおかわりをされました。想像以上に召しあがられ、職員は、次回までお預け・・・。

寸胴鍋では、豚汁を100食作り、夕食に食べていただきました。災害時に備えた取り組みもまずはOK！！

3/14・28

ショートステイお食事会



3月14・28日にはショートステイにて食事会を開催しました。14日のメニューはちゃんぽん、炒飯にデザートはフルーツ牛乳寒天。28日のメニューは鉄火丼と粕汁にサラダをご用意しました。普段とはまた違った雰囲気でご利用者様にお食事を楽しんで頂きました。ショートステイでは今後もこのようなお食事のイベントなどを定期的に行っていきます。



3/23 臨床美術

今回のテーマは『レッドオニオン』でした。毎回その日のテーマを先生がヒントを出されて皆さんに答えて頂くのですが、今回は珍しいお野菜になかなか正解が出ませんでした。ヒントにも出たその特徴的な色や断面を真剣な表情で皆さん観察されていました。

平家物語と妓王寺

歴史探訪 72

野洲市にはもう一つ平清盛と所縁のある場所があります。野洲市中北は平家物語に登場する白拍子『妓王』の生まれ故郷と伝わっています。

妓王は近江国野洲郡江辺荘に生まれ、京で白拍子となり清盛の寵愛を受けました。

伝説では妓王は故郷の村人が水不足で苦しんでいたときに、清盛に水路を引くようお願い出ます。

清盛は妓王の願いをかなえるため、野洲川の三上地先から約12キロの水路開削工事を行ない難関工事の末、1173年(承安3年)に完成させました。村人はこの水路を『祇王井川』と名付けています。

その後、妓王は清盛の心が佛御前に移った為、妹の妓女とともに嵯峨野の草の庵に居を移し仏門に入り、1190年(建久元年)38歳で亡くなりました。

『妓王寺』は江辺荘の村人は妓王の遺徳を偲び、菩提を弔うために建立したとされ、今日でも毎年8月25日は妓王の命日として妓王らに感謝する法要も行なわれています。



妓王寺 この日も数人の見学者の方がおられ、案内人の方が丁寧に説明されていました。



妓王・妓女の供養塔



妓王・妓女の生家跡

今月のデイサービス!



今月は20・21日にたこ焼き作り、23日はチーズケーキ作りを利用者様にもお手伝い頂きました。手作りのおやつの味は今回も大好評で、おやつを食べ終わる頃には、次のおやつ作りの話をされておられるほどです。22日には餅つき大会を開催しました。男性陣には実際に搗いても頂きました。とても力強い搗きっぷりに拍手が起こっていました。4月には隣の公園などでお花見も楽しんで頂きます。

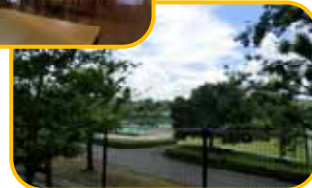
こんな方、是非ご利用ください!

大人数は苦手。少人数でゆったりと過ごしたい。

認知症になっても、自分らしく暮らしたい。

同じ敷地に泊り(ショートステイ)があるのも安心。

やっぱり四季が感じられる環境が1番。



営業日：月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日、日曜日（土曜日が定休）

サービス提供時間：9時45分～16時00分

営業時間：8時30分～17時30分

利用定員：12名

1日お試し利用を実施しています。（食事代500円要）

詳しくはデイサービス・リバプール(担当：藤吉)まで

電話 077-536-3111

四方 美絵 (看護職員)

星座：しし座 血液型：A型

趣味：旅行、スノーボード



入社し、早3ヶ月が経ちました。“人として”が大きなテーマでいつもケアしていましたが、リバプールでは利用者様の尊厳を大切に考えておられ、『お家で生活しているような空間』というイメージがありこういった所で働けることを光栄だと思いました。利用者様らしい生活空間を作り、笑いの絶えない“明るいお家”を目指し、ご家族様にも信頼して頂けるよう、尊厳あるケアに努めていこうと思います。